

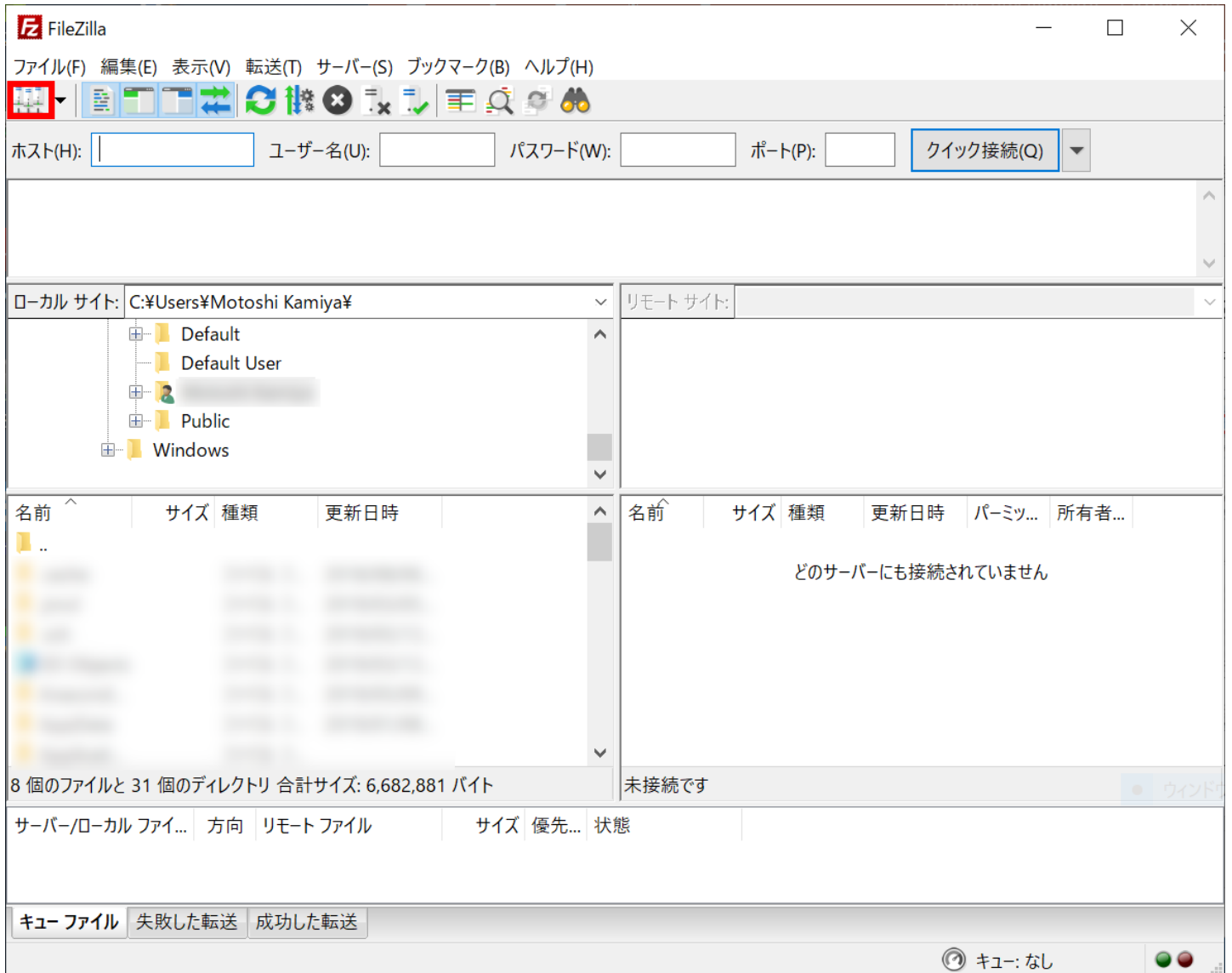
## ファイル転送(FileZilla)

### FileZilla のインストール

FileZilla は [こちらのサイト](#) からダウンロードできます。ご自身の環境に合わせたクライアントをインストールしてください。

### 設定方法

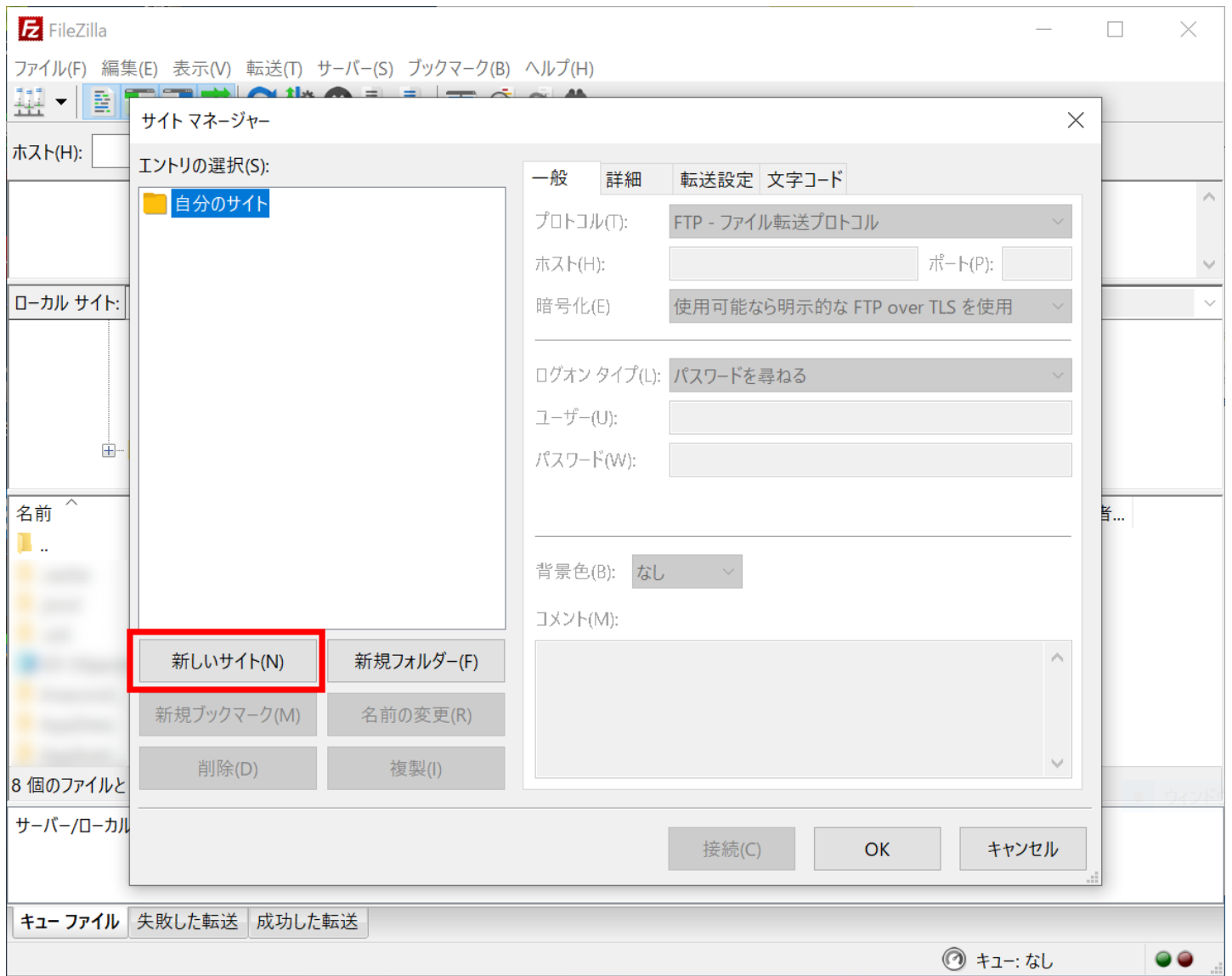
#### 1. FileZilla を起動し、サイトマネージャーを開く



画面左上にあるアイコンをクリックしてサイトマネージャーの画面に入ります。

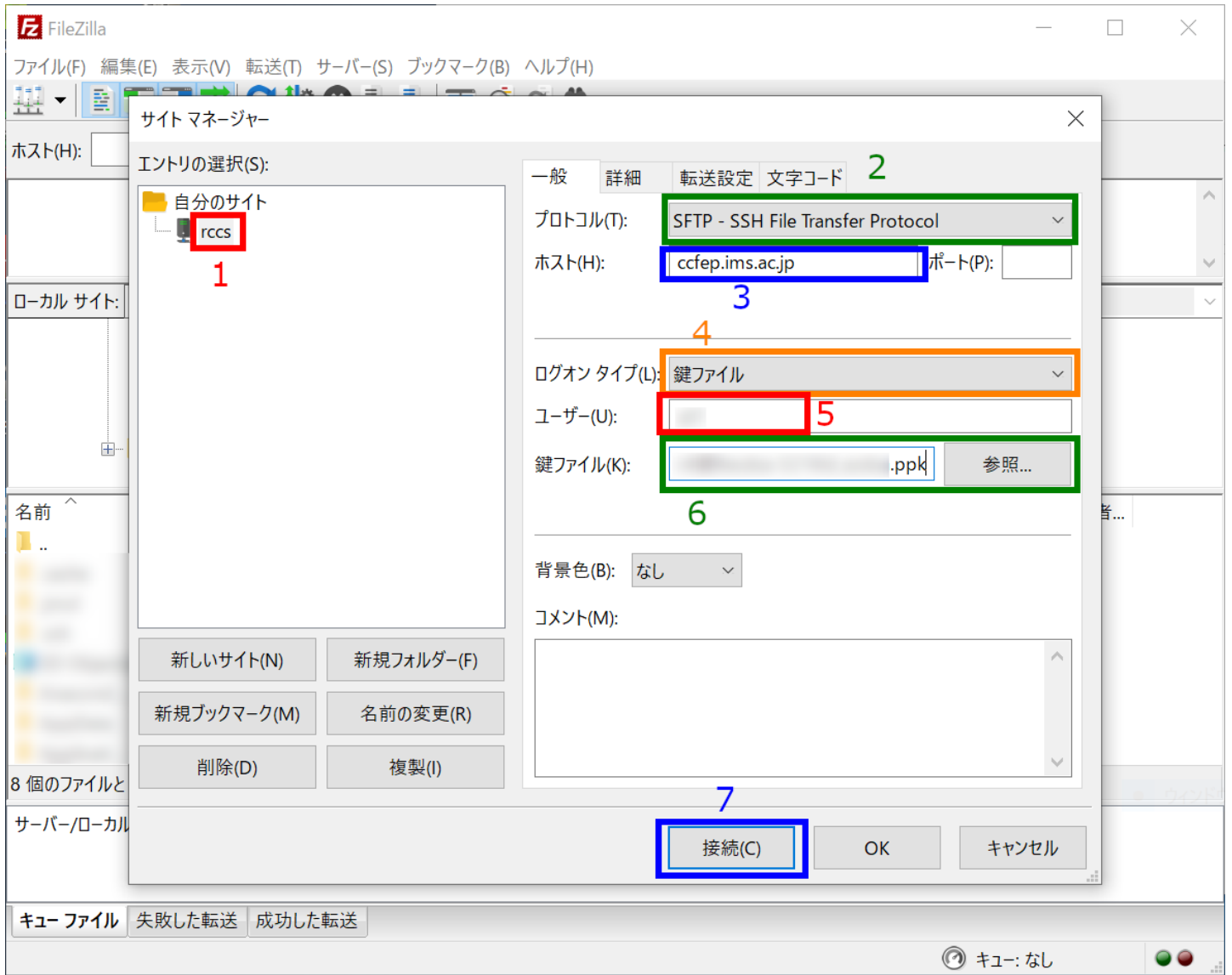
(「編集」->「設定」の SFTP 項目で鍵を登録するか、Pageant に鍵を登録しておけばクイック接続の利用も可能です。ユーザー名(3文字)を入力し、ホスト名を [stfp://ccfep.ims.ac.jp](https://ccfep.ims.ac.jp) に設定すれば接続できます。)

#### 2. サイトマネージャーで新しいサイトを作成する



サイトマネージャーの画面に入ったら、「新しいサイト」をクリックして設定を始めます。

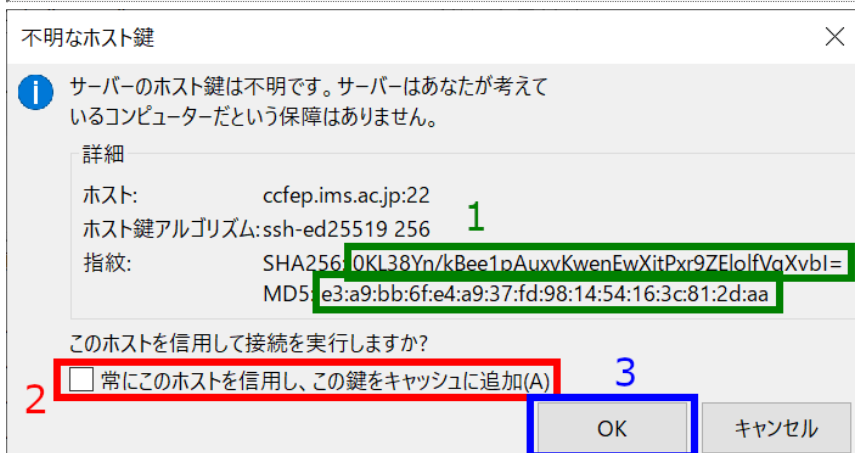
### 3. SFTP の接続情報を入力する



この画面で接続先や接続情報を入力します。

1. わかりやすいサイト名を指定します(省略可能)
2. 接続プロトコルは SFTP を選びます
3. ホスト名には ccfep.ims.ac.jp と入力してください
4. ログオンタイプを「鍵ファイル」にします
5. ユーザー名には RCCS から指定された 3 文字の ID を入力してください
6. 秘密鍵ファイルを指定します(PuTTY 形式のみが有効ですが、OpenSSH のもの(Tera Termのものについても同様)をいれると、PuTTY 形式に変換してくれます)
7. 全て入力したら次に進みます

#### 4. 接続先ホスト鍵の確認(初回接続時限定)



(ホスト情報を PuTTY と共有しているソフトで事前に接続していた場合にはこの画面が出ない可能性があります。) 初回接続時には上のような画面が表示されます。fingerprint が以下のいずれかに一致することを確認してください。

- ▶ ad:de:79:30:81:b0:b1:6a:17:f5:6f:ea:f4:b4:3b:de (MD5)
- ▶ e3:a9:bb:6f:e4:a9:37:fd:98:14:54:16:3c:81:2d:aa (MD5)
- ▶ 07:7e:df:7b:16:47:a8:f5:7c:48:b0:a3:d3:86:71:6a (MD5)
- ▶ wnEM30z4AxyDJ9XI/DdGr2PINeoivFRR8v5krXHEmdU (SHA256)
- ▶ OKL38Yn/kBee1pAuxvKwenEwXitPxr9ZEloIfVqXvbl (SHA256)
- ▶ Nhg+9LgJ3XeuW//A/j7qgUJlXWehryCtStlp1Dir (SHA256)

fingerprint に問題が無いようなら、2 にチェックをして今後はチェックを省略することが可能です。その後、3 のボタンをクリックして接続します。

5. 秘密鍵のパスフレーズ入力

FileZilla window: rccs - sftp://qf7@ccfep.ims.ac.jp

Host: [ ] User: [ ] Password: [ ] Port: [ ] Quick Connect (Q)

Status: ccfep.ims.ac.jp に接続中...

Local Site: C:\Users\Motoshi Kamiya\

- Default
- Default User
- Public
- Windows

Dialog: パスワードを入力

このサーバーのパスワードを入力:  
名前: rccs  
ホスト: ccfep.ims.ac.jp  
ユーザー:  
チャレンジ:

Passphrase for key " " in key file "C:\Users\Motoshi Kamiya\Documents\...\.ppk"

パスワード(P): [ ]

FileZilla が終了するまでパスワードを記憶(R)

OK キャンセル(C)

8 個のファイルと 31 個のディレクトリ 合計サイズ: 6,130,945 バイト 未接続です

サーバー/ローカル ファイル 方向 リモート ファイル サイズ 優先... 状態

キュー ファイル 失敗した転送 成功した転送

キュー: なし

(パスワードと表示されていますがここでは秘密鍵のパスフレーズを入力します。  
(Pageant に鍵を登録していればこの入力はスキップされます)

6. 設定完了

FileZilla window: rccs - sftp:// @ccfep.ims.ac.jp - FileZilla

メニュー: ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 転送(T) サーバー(S) ブックマーク(B) ヘルプ(H)

ツールバー: [Red box around dropdown arrow] [Refresh] [Close] [Home] [Back] [Forward] [Search] [View] [Help]

接続欄: ホスト(H): [ ] ユーザー名(U): [ ] パスワード(W): [ ] ポート(P): [ ] **クイック接続(Q)** [v]

ステータス:
 

- 状態: ディレクトリ リストを取得中...
- 状態: Listing directory /lustre/home/users/
- 状態: "/lustre/home/users/" のディレクトリ リストの表示成功

ローカル サイト:	リモート サイト:
C:\Users\¥ ¥	/lustre/home/users/
<ul style="list-style-type: none"> <li>Default</li> <li>Default User</li> <li>Public</li> <li>Windows</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>/? /</li> <li>/? lustre</li> <li>/? home</li> <li>/? users</li> </ul>

名前	サイズ	種類	更新日時	名前	サイズ	種類	更新日時	パーミツ...	所有者...
..				..					
...				...					

8 個のファイルと 31 個のディレクトリ 合計サイズ: 6,130,945 バイト

47 個のファイルと 71 個のディレクトリ 合計サイズ: 2,013,415,448 バイト

操作欄: サーバー/ローカル ファイ... 方向 リモート ファイル サイズ 優先... 状態

キュー: キュー ファイル 失敗した転送 成功した転送

右下: [Lock] [Refresh] キュー: なし [Close]

設定がうまくいってれば接続に成功し、パソコン側のファイルリストが見えます。  
 設定した接続については画面左上の矢印のところから呼び出せます。次回以降の接続時にはそちらをご利用ください。